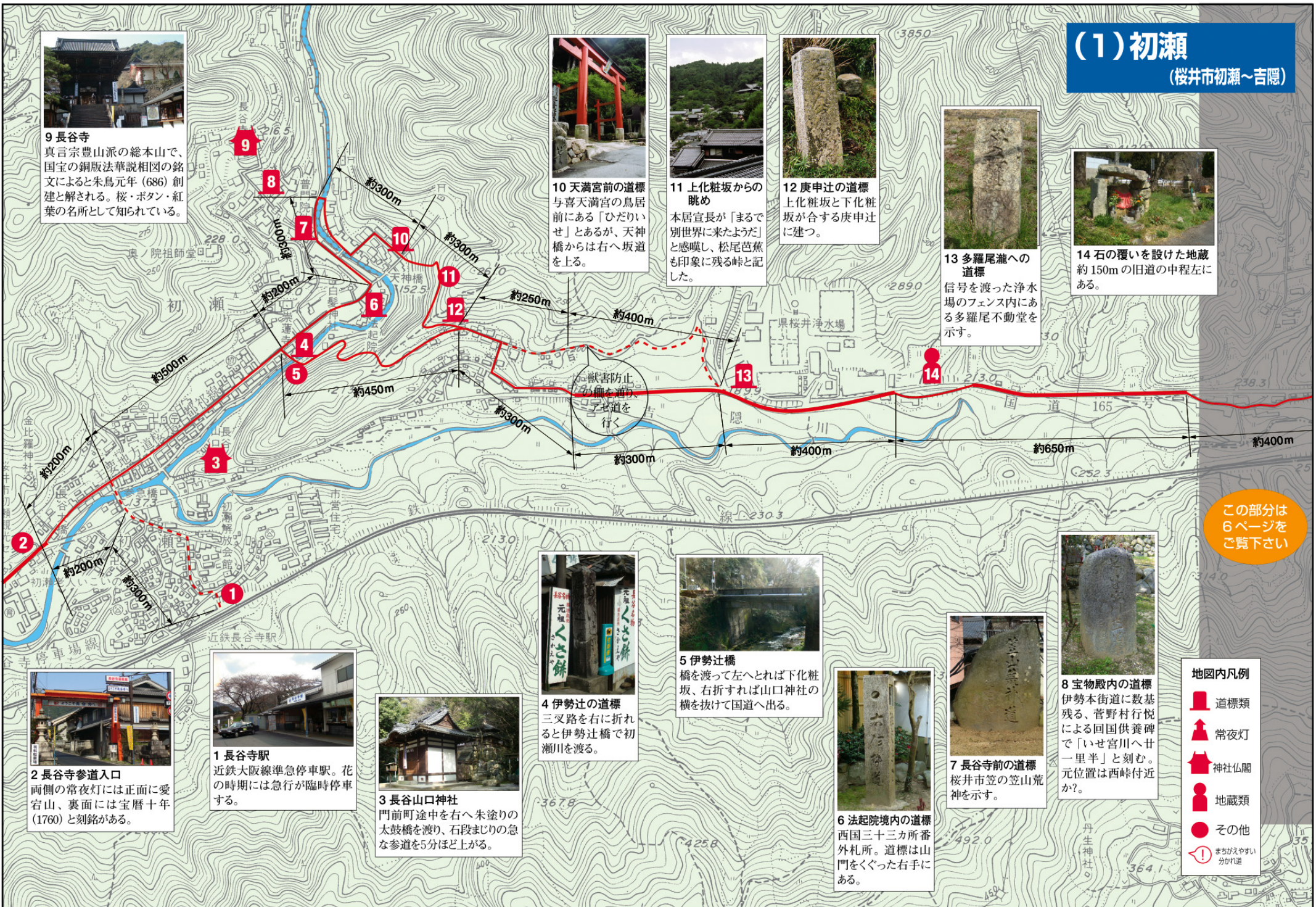


(1) 初瀬 桜井市初瀬～吉隠



9 長谷寺
真言宗豊山派の総本山で、国宝の銅版法華説相図の銘文によると朱鳥元年(686)創建と解される。桜・ボタン・紅葉の名所として知られている。



10 天満宮前の道標
与喜天満宮の鳥居前にある「ひだりいせ」とあるが、天神橋からは右へ坂道を上る。



11 上化粧坂からの眺め
本居宣長が「まるで別世界に来たようだ」と感嘆し、松尾芭蕉も印象に残る峠と記した。



12 庚申辻の道標
上化粧坂と下化粧坂が合する庚申辻に建つ。



13 多羅尾瀧への道標
信号を渡った浄水場のフェンス内にある多羅尾不動堂を示す。



14 石の覆いを設けた地藏
約150mの旧道の中程左にある。



2 長谷寺参道入口
両側の常夜灯には正面に愛宕山、裏面には宝暦十年(1760)と刻銘がある。



1 長谷寺駅
近鉄大阪線準急停車駅。花の時期には急行が臨時停車する。



3 長谷山神社
門前町途中を右へ朱塗りの太鼓橋を渡り、石段まじりの急な参道を5分ほど上がる。



4 伊勢辻の道標
三叉路を右に折れると伊勢辻橋で初瀬川を渡る。



5 伊勢辻橋
橋を渡って左へれば下化粧坂、右折すれば山口神社の横を抜けて国道へ出る。



6 法起院境内の道標
西国三十三カ所番外札所。道標は山門をくぐった右手にある。



7 長谷寺前の道標
桜井市笠の笠山荒神を示す。



8 宝物殿内の道標
伊勢本街道に数基残る、菅野村行悦による回国供養碑で「いせ宮川へ廿一里半」と刻む。元位置は西峠付近か?。

- 地図内凡例**
- 道標類
 - 常夜灯
 - 神社仏閣
 - 地藏類
 - その他
 - まちがえやすい分かれ道

この部分は6ページをご覧ください